
僕と彼女

人从蛙

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

僕と彼女

【Nコード】

N47360

【作者名】

人从蛙

【あらすじ】

この作品は「他人の影響」を場合によっては恐怖となるという事をテーマにした作品です。書きたいことだけを書いているため、あえて長々しくはしていません。

あとこの作品は物語を通しての主張みたいなのところもあるので、別に評価はいいらないです。

「今から死ぬの」

それが電話に出た最初の一言。

そして彼女の人生の最後の一言だった。

僕の友人の知奈が死んだ。彼女が生きた23歳3ヶ月の人生を、彼女は夜の海に飛び込み自分自身で終わらせてしまった。

自殺の原因はまだ解っていないらしく、遺書すら見つかっていない。誰も、何故彼女が死んだか解らない。ただ唯一、彼女の死に際に声を聞いた僕でさえ。

僕はバイトを休んで知奈の葬儀に参列した。遺影の中の彼女は、笑顔でなく無表情で、まるで生きている僕たちに無関心のような顔していた。

葬儀から数ヶ月して、僕は携帯電話が怖くなった。彼女のあの最期の一言が、この媒体を通し聞こえた。そうを思うと、携帯は僕にとつてただの恐怖の対象でしかなかった。そうなってしまうと、何も出来なくなってしまう。バイトも、友人と会うのも、家族との連絡も…
そして、なにもなくなってしまった僕の脳内に彼女の声が響いた。

『今から死ぬの』

僕は彼女の影響で、僕をやめる事にした。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4736o/>

僕と彼女

2010年10月23日22時59分発行